

「通所型サービスC」を実施しています

■安来市では、令和3年7月より、新規モデル事業として「通所型サービスC」を実施しています。

「通所型サービスC」とは、安来市介護予防拠点施設「ふれあいプラザ」において、専門職の指導のもと運動・栄養・口腔に関するプログラムを3カ月間、短期集中的に提供し、利用者がフレイル・要介護状態になることを予防するとともに、自ら継続して介護予防に取り組み、地域で自立した生活が維持できるよう支援する事業です。



開所式の様子
(中村 一博 健康福祉部長)



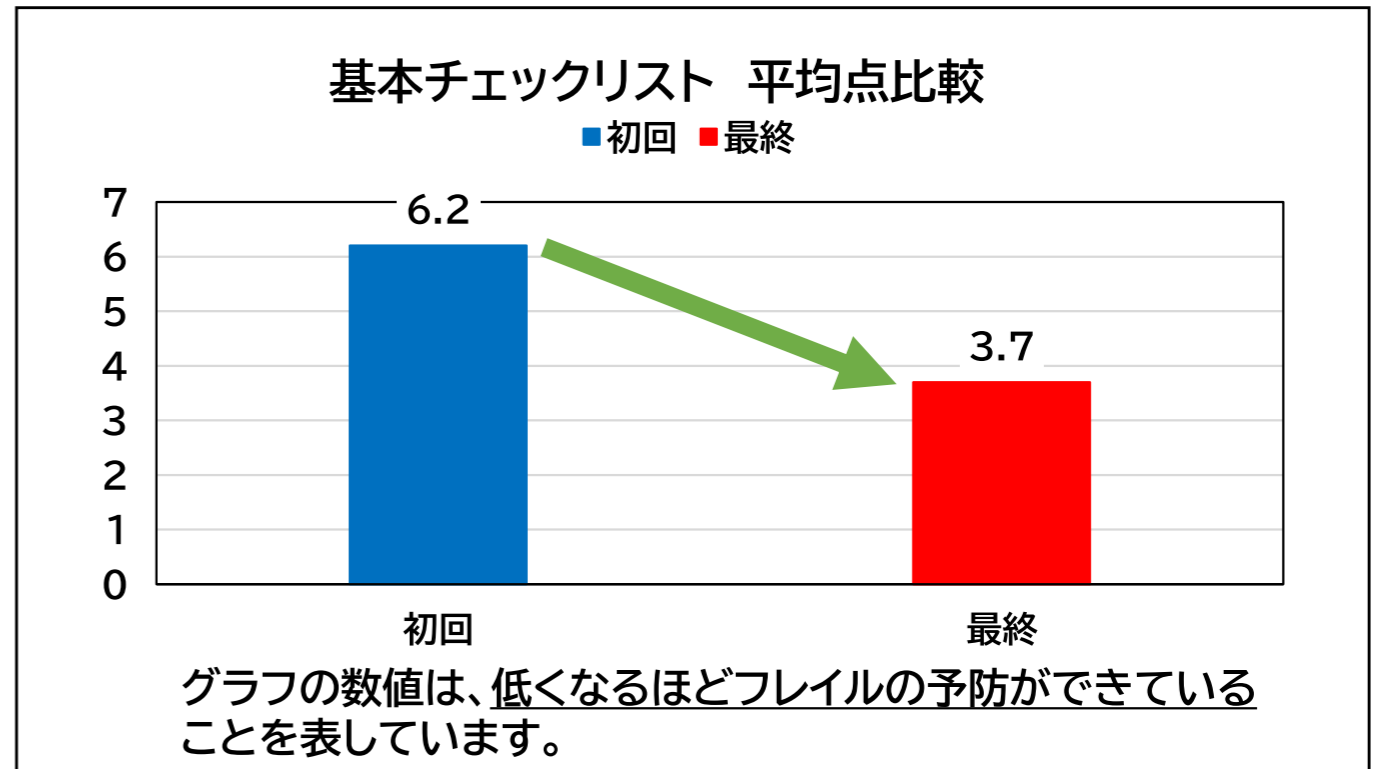
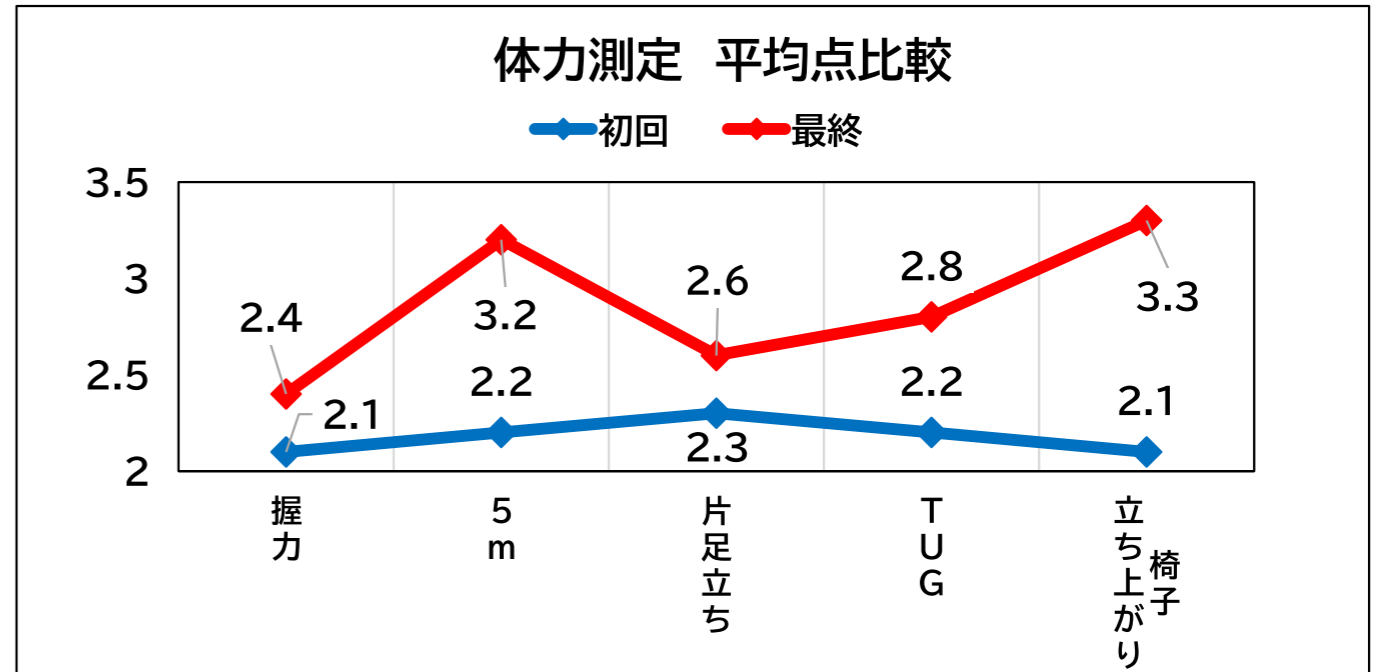
集団体操の様子



理学療法士、言語聴覚士による個別指導の様子

「通所型サービスC」 効果測定の結果

■7月より開始した、広瀬地域にて効果測定を行いました。初回と最終回（10月）の平均数値を比較したところ、身体機能・生活機能に関して、全ての項目において3カ月間で「改善」といった結果が明らかになりました。



終了後のアンケートから、サービス実施期間中、**7割の方が自宅で運動を継続されていた**ことが分かりました。専門職からの指導に加え、自主的な運動を行ったことにより、今回のような結果が表れたと考えられます。

令和3年度 校区別地域ケア会議を開催しています

■安来市地域包括支援センターでは医療・介護・福祉関係者の方々と毎年、市内の中学校区別にテーマに沿って地域ケア会議を開催しています。

今年度のテーマは「在宅医療・介護連携を考える」です。

市街地・山間地のニーズについて、既存資源の活用や新たな制度・仕組みの創出によって解決が期待できるのか、参加者の皆様と一緒に協議を重ね、課題解決に向けたネットワーク構築や政策提言へつなげていきます。



「1中校区」、「2・3中校区」での様子

■既に開催された1中、2・3中では参加者様の活発な意見交換が行われました。今後の日程については下記の通り予定しています。

なお、感染症対策のため参加人数を制限し、会場を二つに分け、遠隔型研修「Zoom」によるオンライン形式にて開催しています。

校区	期日	会場
1中	9月16日(木) 13:30~15:00	安来中央交流センター
2・3中	10月15日(金) 13:30~15:00	広瀬社会福祉センター
広瀬中	11月8日(月) 13:30~15:00	広瀬社会福祉センター
伯太中	12月8日(水) 13:30~15:00	いきいきの郷はくた集会室

令和3年度 認知症地域支援事業の取り組み状況

【オレンジカフェ】

■5月より、毎月第2木曜日の10:00~13:30にふれあいプラザにて「オレンジカフェ」を開催しています。開催当初は3名の参加でしたが、9月は11名の参加がありました。「介護保険サービスは必要ないけれど、人と交流したい」「介護保険サービスを利用しているけれど、当事者同士で集まる機会として利用したい」と好評です。



当事者の方が作成した看板です

【本人交流会】

■認知症当事者のみの参加で、希望や思いを語り合う「本人交流会」も奇数月の第3金曜日に実施しています。「もの忘れをするのは自分だけだと思っていたがそうではなかった」

「忘れることがあっても不安なく過ごすことが大切」など、当事者ならではの意見を聴くことができています。50代~80代と幅広い年代の方の参加をいただいています。

